

新入生の皆様へ

ノートパソコンの準備について

東京海洋大学では、我が国における情報化の進展を踏まえ、情報通信技術の十分な活用能力を有する人材を育成し、それらの技術を活用した教育の提供を目的に、ノートパソコンを必携としています。遠隔授業の受講、授業の履修登録や大学からの各種通知の受取、レポートやプレゼンテーション資料の作成・提出などの学修活動、課外活動や就職活動など、キャンパスライフの様々な場面でパソコンが必要となります。特に、上述したように、学内で遠隔授業を受講するには、無線LANに接続できるノートパソコンの持込みが必要となります。

今後、ノートパソコンを準備するにあたり、下表のデバイスおよび推奨スペックを参考にしてください。

ただし、あくまで推奨スペックであり、現在所有しているノートパソコンがこのスペックを満たしていなくても、直ちに使用できないというものでもありません。もしやってみて使用できなかった場合や事情により新たにノートパソコンを入手することが困難な場合には、数に限りがありますが、一時的に本学のノートパソコンを貸し出すことも可能です。

なお本学では、アプリケーションソフトウェア（Microsoft Officeなど）とウイルス対策ソフトウェア（ウイルス対策ソフトウェアはWindowsのみ）をそれぞれ包括契約しており、本学の学生は在籍期間中無償で使用できます。このため、新たにノートパソコンを準備される際には、Officeソフトウェア（Microsoft Office）の無いモデルでも支障ありません。

また、遠隔授業（オンライン授業）の受講方法、準備等については、遠隔授業（オンライン授業）ガイドのページ (https://lib.s.kaiyodai.ac.jp/online_lecture/) を参照し、確認してください。

<推奨するノートパソコンの要件：2024年度入学者>

形状	ハードウェアキーボード（着脱式のキーボードも可）を備えるノートパソコン
OS	最新のWindows OS、Mac OS（Macの場合は自力でトラブル対応できること）
CPU	Intel Core i5（第12世代以降）と同等以上（オクタコア（8コア）以上を推奨）
メモリ	8GB以上
記憶装置 （ストレージ）	256GB以上のSSDまたはHDD（ファイルの読み書き早く、耐衝撃性に優れたSSDを推奨）
ディスプレイ	13インチ以上
外部インター	外部ディスプレイ等に接続できること（VGAまたはHDMI（変換アダプ

フェイス	タ対応でも可)) ; USB3.2以上 ; イヤホンとマイクが利用できること (USBやBluetooth接続対応でも可)
無線LAN	IEEE 802.11 ac以降の規格に準拠 (必須ではないが、IEEE 802.11 ax (Wi-Fi6) の規格に準拠していることが望ましい)
バッテリー駆動時間	15.5時間程度以上
その他	カメラ、マイク、スピーカーを内蔵し、軽量・薄型の機種を推奨す る。光学式ドライブは内蔵型ではなく、必要に応じ外付けドライブ を使用することを推奨する。必須ではないがヘッドセットやマイク 付きのイヤホンを準備しておくことが望ましい。

東京海洋大学生協オリジナルセットは、上記の要件を満たしています。

合わせて、遠隔授業の受講のために、自宅等住居でのインターネット接続環境の整備を推奨いたします。

《問合せ先》

1 遠隔授業に関すること

(1) 海洋生命科学部・海洋資源環境学部

教務課 教務係 k-kyomu1@o.kaiyodai.ac.jp

(2) 海洋工学部

越中島地区事務室 教育支援係 e-kyomu@o.kaiyodai.ac.jp

(3) 大学院海洋科学技術研究科

教務課 大学院係 k-dai@o.kaiyodai.ac.jp

2 パソコン等の貸出に関すること

教務課 総務係 k-soumu@o.kaiyodai.ac.jp

3 Officeなどツール、技術的な内容に関すること

I C T サ ポ ー ト ict-support@o.kaiyodai.ac.jp